



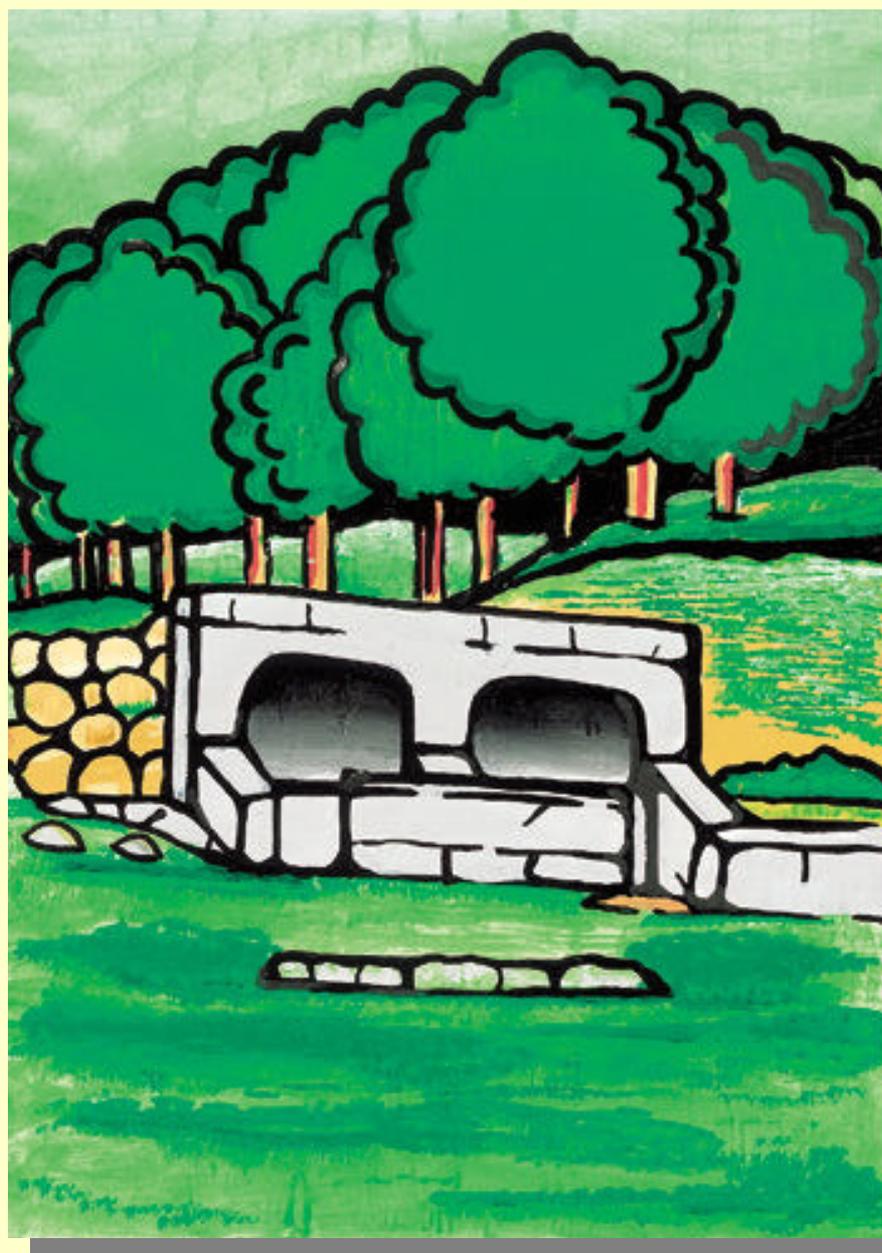
2000 (平成12年) 9月1日発行

町民と議会を結ぶ情報紙 —PUBLIC INFORMATION—

議会だより

〒903-0220 沖縄県中頭郡西原町字嘉手苺12番地 TEL/FAX 098-845-8006

発行：西原町議会 編集：議会広報調査特別委員会 印刷：(協)丸正印刷



棚原のウーフル

意見書採択	臨時議会	一般質問	一般会計・特別会計補正
.....
15	6	2	2
・	}	・	3
16	14	13	P
P	P	P	P



9月定例会の傍聴ご案内 9月25日(月)~午前10時開会予定

詳しい日程
問い合わせは
議会事務局へ

議案39号

〈国民健康保険〉

収納率
92.48%

収納率アップ。全庁挙げての取り組みで
平成12年度はペナルティーなし

1,420万3,000円の追加で
総額は23億4,186万7,000円に

11年度の収支剰余金見込の1,400万円を
財政調整基金に取立!!

特別会計も原案可決!!

議案40号

〈介護保険!!〉

総額 7億5,808万1,000円に

一般会計繰入金より

212万5000円追加



議案41号

〈土地区画整理事業〉

1,452万1000円追加

総額は

1億7,687万3000円に

●事業委託料や
補償費等に計上



議案42号

〈公共下水道事業〉

1,131万3000円追加

総額は

7億2,521万2,000円に

事業委託料に300万円!
一般会計への繰出金で
600万円!



一般会計

補正予算可決!

1億5,902万2,000円追加

総額

78億7,272万2,000円に!

主な歳入は?

繰越金の確定によるもので、

町税7,200万円の増、地方交付税3,100万円の増、

さらに国庫・県支出金等の追加である。

主な歳出は?

総務費

983万8,000円
地域インターネット
促進事業

民生費

6,124万9,000円
児童手当法改正に
伴う特例給付や
社会福祉関係費等

土木費

3,372万9,000円
内間・小羽阿部線改良
工事(産業道路)費や
小波津川の河川流量
観測料等

教育費

4,934万4,000円
西原中学校特別教室改築に
伴うプレハブ賃料や
工事費負担の追加等

衛生費

227万3,000円
保健衛生関係で
産休及び育児休暇
代替報酬等

六月定例議会が六月二十七日(火)から七月五日(水)までの
九日間の会期で開かれ、一般会計、特別会計補正予算が審議
され、全会一致で原案可決しました。

平成12年第4回臨時会・第5回定例会で審議された議案等

議案

第4回臨時会(6月5日)1日間

- 劣化ウラン弾薬きょうの民間地域流出に対する意—原案可決—内閣総理大臣・外務大臣・防衛庁長官見書について 防衛施設庁長官・那覇防衛施設局長に送付
- 劣化ウラン弾薬きょうの民間地域流出に対する抗— " —駐日米国大使・沖縄米国防総事務次官に送付
- 専決処分承認を求めることについて(西原町税— " —地方税法の一部改正に伴う条例の整備
- 専決処分承認を求めることについて(西原町税— " —地方税法施行例の一部改正に伴う整備
- 専決処分承認を求めることについて(平成12年— " —歳入歳出それぞれ29,180千円追加

第5回定例会(6月27日~7月5日)9日間

- 平成12年度西原町繰越明許費繰越計算書の報告に— " —報告—翌年度繰越額 362,230,000円
- 専決処分報告について(西原運動公園整備工— " —改定増額 3,600,000円
- 平成12年度沖縄県町村土地開発公社事業計— " —画書の報告について
- 固定資産評価審査委員会委員の選任につい— " —て 原案可決—小波津342番地の3 山里勝
- 固定資産評価委員の選任について " — 税務課長 稲福政昌
- 団体営土地改良事業(農地保全事業)の計画— " —変更について 工法変更に伴う事業費の増
- 平成12年度西原町国民健康保険特別会計補— " —正予算について 歳入歳出それぞれ14,203千円追加
- 平成12年度西原町介護保険特別会計補正予— " —算について 歳入歳出それぞれ2,125千円追加
- 平成12年度西原町地区画整理事業特別会計— " —補正予算について 歳入歳出それぞれ14,521千円追加
- 平成12年度西原町公共下水道事業特別会— " —計補正予算について 歳入歳出それぞれ11,313千円追加
- 平成12年度西原町一般会計補正予算につい— " —て 歳入歳出それぞれ159,022千円追加
- 義務教育諸学校の学校事務職員および栄養— " —職員に対する義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書について 内閣総理大臣・大蔵大臣・自治大臣・文部大臣に送付
- 動産の取得について " — インターネット導入事業による機器購入
- 『九州・沖縄サミット』を成功させる決議 " — 決議だけ
- 青少年非行防止に関する要請決議につい— " —て 沖縄県知事・教育委員会委員長等に送付
- 在沖米海兵隊員の住居侵入及び女子中学生に— " —対する準強制わいせつ事件に関する意見書について 内閣総理大臣・官房長官・外務大臣・防衛庁長官・防衛施設庁長官に送付

報告事項

報告第3号 平成11年度繰越明許費(一般会計)3億6,223万円

総務費

5,865万円
地域インターネット導入促進事業として

農林水産業費

5,476万7,000円
津花波地区等全域整備事業他

災害復旧費

1,053万3,000円
幸地池田線災害復旧事業他

土木費

2億3,828万円
西原運動公園整備事業他

報告第4号

〈専決処分について〉
“西原運動公園整備工事(2工区)で360万円追加”
時計台1基・水飲み場2基・施設器具2基等

報告第5号

〈平成12年度、沖縄県町村土地開発公社事業計画〉
西原支社の計画は、MTP関連事業の用地の取得・造成計画等

選任

同意2号

固定資産評価審査委員に
山里勝(小波津342番地の3)

同意3号

固定資産評価委員に
稲福政昌(税務課長)

議案第38号

団体営土地改良事業

小橋川地区農地保全整備事業

事業は平成3年度着工。事業費3億5,000万円の計画を、年次的に増額され平成13年度最終事業費で6億4,141万円となった!!

●土地改良法第96条3により議会の議決を要す!
これまでの補助率は(国80%、県10%)

問 放課後児童の健全育成事業で学童保育がミッキー学童クラブと太陽学童クラブの二カ所で行っているが、両クラブに障害児の児童は受け入れられてない。

答 放課後児童の健全育成事業で学童保育がミッキー学童クラブと太陽学童クラブの二カ所で行っているが、両クラブに障害児の児童は受け入れられてない。

問 本町においては、小立保育所で障害児の保育を行っておりますが、学童保育については今後どのように対応する予定であるか伺いたい。

障害児の学童保育について



城間義光 議員

問 南地区土地区画整理事業については、先月定例会において「平成十二年四月五日以降にある程度の方角づけができるかどうか結果を待ちたい」との答弁がありました。その

答 南地区土地区画整理事業については、先月定例会において「平成十二年四月五日以降にある程度の方角づけができるかどうか結果を待ちたい」との答弁がありました。その



イメージ写真

問 南地区土地区画整理事業については、先月定例会において「平成十二年四月五日以降にある程度の方角づけができるかどうか結果を待ちたい」との答弁がありました。その

答 南地区土地区画整理事業については、先月定例会において「平成十二年四月五日以降にある程度の方角づけができるかどうか結果を待ちたい」との答弁がありました。その

問 図書館建設の前進に向けて、平成十二年度の施政方針の中で町有地管理処分検討委員会及び公共用地取得計画検討委員会の設置の予算措置をしておりますが、両委員会をいつ頃設置する予定であるか。

答 図書館建設の前進に向けて、平成十二年度の施政方針の中で町有地管理処分検討委員会及び公共用地取得計画検討委員会の設置の予算措置をしておりますが、両委員会をいつ頃設置する予定であるか。

問 四〇〇名以上の地権者の中から区画整理推進協議会の委員の希望者が十六名で、その中で四名しか出席していないので、再度内容を説明、協力を要請して、推進協議会を立ち上げたい。

問 戦争遺跡の整備については、旧役場跡は周辺まで整備・保存され、弾薬のある石堀・小波津在には説明板が設置されている。このような遺跡が町民にとっては、二度と戦争をしてはいけない、平和を希求する場になれば願っている。小波津陣地跡は津記武多城跡の南西の方向、町

答 戦争遺跡の整備については、旧役場跡は周辺まで整備・保存され、弾薬のある石堀・小波津在には説明板が設置されている。このような遺跡が町民にとっては、二度と戦争をしてはいけない、平和を希求する場になれば願っている。小波津陣地跡は津記武多城跡の南西の方向、町

問 戦争遺跡の整備については、旧役場跡は周辺まで整備・保存され、弾薬のある石堀・小波津在には説明板が設置されている。このような遺跡が町民にとっては、二度と戦争をしてはいけない、平和を希求する場になれば願っている。小波津陣地跡は津記武多城跡の南西の方向、町

問 戦争遺跡の整備については、旧役場跡は周辺まで整備・保存され、弾薬のある石堀・小波津在には説明板が設置されている。このような遺跡が町民にとっては、二度と戦争をしてはいけない、平和を希求する場になれば願っている。小波津陣地跡は津記武多城跡の南西の方向、町



呉屋吉則 議員

問 町は水害のないまちづくりのため、平成十年より小波津川の改修計画を積極的に推進し、既に基本計画の全容が公表されている。県管理の二級河川に格上げするには、地権者の

答 町は水害のないまちづくりのため、平成十年より小波津川の改修計画を積極的に推進し、既に基本計画の全容が公表されている。県管理の二級河川に格上げするには、地権者の

問 町は水害のないまちづくりのため、平成十年より小波津川の改修計画を積極的に推進し、既に基本計画の全容が公表されている。県管理の二級河川に格上げするには、地権者の

問 町は水害のないまちづくりのため、平成十年より小波津川の改修計画を積極的に推進し、既に基本計画の全容が公表されている。県管理の二級河川に格上げするには、地権者の

問 町は水害のないまちづくりのため、平成十年より小波津川の改修計画を積極的に推進し、既に基本計画の全容が公表されている。県管理の二級河川に格上げするには、地権者の

問 町は水害のないまちづくりのため、平成十年より小波津川の改修計画を積極的に推進し、既に基本計画の全容が公表されている。県管理の二級河川に格上げするには、地権者の

答 町は水害のないまちづくりのため、平成十年より小波津川の改修計画を積極的に推進し、既に基本計画の全容が公表されている。県管理の二級河川に格上げするには、地権者の

問 町は水害のないまちづくりのため、平成十年より小波津川の改修計画を積極的に推進し、既に基本計画の全容が公表されている。県管理の二級河川に格上げするには、地権者の

問 町は水害のないまちづくりのため、平成十年より小波津川の改修計画を積極的に推進し、既に基本計画の全容が公表されている。県管理の二級河川に格上げするには、地権者の

問 町は水害のないまちづくりのため、平成十年より小波津川の改修計画を積極的に推進し、既に基本計画の全容が公表されている。県管理の二級河川に格上げするには、地権者の



問 東崎公園多目的野球場について、その概要メニューについて伺います。

答 東崎公園多目的野球場は、その概要メニューについて伺います。

MTP事業の進捗状況とその活用について



大城好弘 議員

問 東崎公園多目的野球場は、その概要メニューについて伺います。

答 東崎公園多目的野球場は、その概要メニューについて伺います。

問 MTP事業は、これに直結するアクセス道路が問題になっていますが、町長は平成十三年度事業採択と聞いていますが、実際には地権者との交渉もあり数年かかると聞いています。町長の積極的取組み姿勢について伺います。

答 MTP事業は、これに直結するアクセス道路が問題になっていますが、町長は平成十三年度事業採択と聞いていますが、実際には地権者との交渉もあり数年かかると聞いています。町長の積極的取組み姿勢について伺います。

問 アクセス道路について努力が足りないというところで平成三年度計画されたわけですから埋立が既に完了する時点になれば道路も出来れば幸いです。しかし現実の問題としては、国道自体が都市計画決定もまだされていないと、さらに町としても南地区の区画整理事業と抱き合せて、町づくりをしようと考えて居ると、四〇〇名の地権者の

答 アクセス道路について努力が足りないというところで平成三年度計画されたわけですから埋立が既に完了する時点になれば道路も出来れば幸いです。しかし現実の問題としては、国道自体が都市計画決定もまだされていないと、さらに町としても南地区の区画整理事業と抱き合せて、町づくりをしようと考えて居ると、四〇〇名の地権者の

問 体育協会の相撲部がありますけれども施設がないので、相撲場そのものが面積にして三〇〇〇坪の少面積で、どこかにはめられないかと検討してきました。すぐには結論は出ていません。東崎公園内に充分可能であり検討するということの説明について伺います。

答 体育協会の相撲部がありますけれども施設がないので、相撲場そのものが面積にして三〇〇〇坪の少面積で、どこかにはめられないかと検討してきました。すぐには結論は出ていません。東崎公園内に充分可能であり検討するということの説明について伺います。

問 区における河川の整備をみると、治水を重視をしたコンクリートの整備で、子供の時に見た川のイメージはなく、大小の側溝だけが造られたのではないかと考える。その中で町が出した小波津川のイメージ図を見て、将来のまちづくりにとって、とてまずばらしい考えだと思ふ。メダカやトンボが住み、人々が集い、多自然型工法の整備によって呼吸する生物たち、将来二十年、三十年、今後、今まで以上に都市化が進んでいこう西原町において、

答 区における河川の整備をみると、治水を重視をしたコンクリートの整備で、子供の時に見た川のイメージはなく、大小の側溝だけが造られたのではないかと考える。その中で町が出した小波津川のイメージ図を見て、将来のまちづくりにとって、とてまずばらしい考えだと思ふ。メダカやトンボが住み、人々が集い、多自然型工法の整備によって呼吸する生物たち、将来二十年、三十年、今後、今まで以上に都市化が進んでいこう西原町において、

小波津川の整備事業について



町田宗助 議員

問 区における河川の整備をみると、治水を重視をしたコンクリートの整備で、子供の時に見た川のイメージはなく、大小の側溝だけが造られたのではないかと考える。その中で町が出した小波津川のイメージ図を見て、将来のまちづくりにとって、とてまずばらしい考えだと思ふ。メダカやトンボが住み、人々が集い、多自然型工法の整備によって呼吸する生物たち、将来二十年、三十年、今後、今まで以上に都市化が進んでいこう西原町において、

答 区における河川の整備をみると、治水を重視をしたコンクリートの整備で、子供の時に見た川のイメージはなく、大小の側溝だけが造られたのではないかと考える。その中で町が出した小波津川のイメージ図を見て、将来のまちづくりにとって、とてまずばらしい考えだと思ふ。メダカやトンボが住み、人々が集い、多自然型工法の整備によって呼吸する生物たち、将来二十年、三十年、今後、今まで以上に都市化が進んでいこう西原町において、

問 文明の進化とともにコンクリート文化がついてきて、本町でもほとんどが緑に変わってコンクリートになりつつあり、大変大きな問題だと考えている。日々開発が進んでいく中で、都市計画と合わせて水辺のまちづくりを。メダカあるいは虫飛び交う河川になればと願ってこういうことを考えている。県としても、内容を十分理解して事務的に進めている状況にあり、技術的には可能だと思ふ。

答 文明の進化とともにコンクリート文化がついてきて、本町でもほとんどが緑に変わってコンクリートになりつつあり、大変大きな問題だと考えている。日々開発が進んでいく中で、都市計画と合わせて水辺のまちづくりを。メダカあるいは虫飛び交う河川になればと願ってこういうことを考えている。県としても、内容を十分理解して事務的に進めている状況にあり、技術的には可能だと思ふ。

問 将来的には、下水道の再利用等も念頭に考えていきたい。

答 将来的には、下水道の再利用等も念頭に考えていきたい。

問 この制度は小規模事業者支援のための制度だと思ふが、各市町村返済期間がまちまちで、ほとんどが五年から七年、私を知る限りでは三年は北中城と西原町だけで、他市町村並に五年ないし七年に延長する考えはないか。

答 この制度は小規模事業者支援のための制度だと思ふが、各市町村返済期間がまちまちで、ほとんどが五年から七年、私を知る限りでは三年は北中城と西原町だけで、他市町村並に五年ないし七年に延長する考えはないか。





与那嶺義雄 議員

環境基本計画の策定で 総合的な環境行政を

問 企業との公害防止協定は、古くは復旧前後に逆上るが、水質や大気汚染など、現在の環境基準値と合致しているのか。また、監視体制はどうか。次に、93年の環境基本法制定以来、各自自治体では環境基本条例や同基本計画の策定がはじまっている。公害や自然の保全、ゴミ問題を個別的に対応するのはなく、これを総合的に環境行政を推進するのが同法の目的である。町の見解を。

健康衛生課長 協定の二覧を見ると古いものが多い。有害物質の追加など現在の基準に適合しているかチェックしたい。今後とも監視を強化したい。環境基本計画は、内容が複雑で多岐にわたる、全庁的な取り組みが必要。

問 町は何年も前から、大気や水質、騒音などの測定をしているが、そのデータが担当課の内部でストップされ、町民に公表されていない。このデータに基づいて環境白書を出したらどうか。環境基本計画の策定は、環境行政の最優先する課題と位置付け、町が行う各種の施策や事業を環境の視点から総合的にチェックする仕組みができればどうか。環境基本計画の策定は検討したい。

健康衛生課長 広報等で分かりやすく説明し、データを公表したい。

問 環境問題は時代とともに非常に複雑化し、総合的な対応が必要。職員も専門的な養成が必要かと痛感している。環境基本計画の策定は検討したい。

問 こんにちはの、子供達の荒れている現状は、また大人社会の反映でもあ大きな問題。やんばるの森で、子供達が自然体験することで、子供達の感動と生きる力を認識でき、町民の余暇利用の面からも、やんばるの森が必要では。方法として、琉大周辺の町有地の宅地は、東村の森の資産価値の100倍。つまり、100坪で1万坪の森が等価交換で得られる。やんばるの自治体にとっても、この宅地に学生寮を建設すれば父母の教育費の負担軽減にもなる。

町長 町内の自然保護も進めながら、満たされない部分につきやんばるの自治体との交流も検討している。森の取得については、利用頻度の問題や費用の検討が必要。可能な限り、やんばるの既設の施設の有効利用と自治体との交流関係を結んだ方がよいのでは。実現にむけ努力したい。

町長 これまでの一人配置から、そこに生涯学習振興係長を張り付け具体的に事業をし計画遂行の為に働いてもらおうと四月から配置しております。



伊川幸子 議員

今年の人事異動が 広報に掲載されないのはなぜ？

問 今年の役場内の人事異動が広報にはらに掲載されないのはどうしてですか。

企画財政課長 本来広報への依頼は各課から掲載依頼を徴したものに基つて内容を検討し掲載することになっているが、今回の異動については特に担当課からの文書の依頼はなかった。これ迄は広報担当で資料を取り寄せて掲載していたが、今年度も例年通り予定していたがスペースの都合で掲載できなかった。八月号に掲載の予定をしています。

問 町内の各行政区にある地域公民館文庫の活用状況はどうか。対策について伺います。

生涯学習課長 現時点で報告された箇所は八ヶ所であり、平均九八名の利用です。去年は十四ヶ

問 図書館建設に関して、現在の職員体制と財源についての考えを伺います。

問 文庫を開設する為にボランティアをわざわざ探している書記の活用で対応できませんか。



地域公民館文庫 (坂田区)

問 去る五月三十一日の新聞報道で、劣化ウラン弾の棄きょう数百発が本町内の軍払い下げ業者の物資置場に放置されていることがわかって、町民に大きな衝撃を与えている。この問題について抗議、経過、国側の調査報告を含め町民に知らせる必要があるか。



吳屋 實 議員

劣化ウラン弾棄きょうの流出について

問 町民に大変な不安を抱かせた問題だと考えており、米国総領事館、外務省、防衛施設庁に抗議要請している。この問題については、いろんな課題を抱えており、流出経路など具体的な報告を受けてから町民に最終的な公表をしたい。

問 行政の原点としていかに町民が日々の生活を豊かに暮らすことができるか地域環境の整備に常々目を向けなければならぬ。そこで各学区内の町道、部落道の整備状況を八年前、四年前、現在の整備率を伺いたい。

問 農道整備についてマリノ・タウン地域の埋立事業も進み、町道



伊礼一美 議員

憲法を基本にした 町政運営について

問 森首相の「神の国」と憲法を否定するもので、五、一〇六人の戦争犠牲者を出した西原町として許せないと思うが。

町長 天皇のためと命を捨てた多くの国民のことを考えると、再び天皇を旗印にするような流れは阻止すべきです。

問 教育基本法の理念にそった教育について金銭せびりや殺傷など少年事件がひん発しています。根本的な解決のために、準憲法的な教育基本法に基づくゆきとどいた教育こそが求められているのではないか。

教育長 統括している少年犯罪をたいへん憂慮しています。事件の背景はいろいろありますが、校長を中心にして一般社会と父母の協力をえて対処していきたい。

問 老朽校舎の整備計画はどうか。

町長 増税する状況ではない。現在の消費税率の枠内で足りない分は、費用を削減し、工夫して国政を運営すべき。

問 国々の制度を活用して、政府にクーラー導入の補助申請をしているところ。電気料が膨大になるのはさけられない。

問 三〇人学級実現の見通しはどうか。

町長 六月二十六日のNHK政見討論会で、野中自民党幹事長は消費税の増税問題については、「抜本的な税制改革全体の中で当然議論しなければならぬ」と、神崎公明党代表も「将来、当然消費税をどうするか議論しなければならぬ」といいます。

問 超勤(残業)手当で平成9~11年分合計1億8,429万6,000円

答 過去三年間の超勤手当と労組との協定書関係が結ばれていますか伺います。

総務課主幹 過去三年間の超勤手当の総額について、平成九年度が六、一八万五千元、平成十年度が六、一四四万四千元、平成十一年度が六、一六六万七千円です。労組(職員)との話し合いは超勤問題についてが、特に超勤問題についての申し合わせ事項、いわゆる協定自体はまだ結んでおりません。



新田宗信 議員

問 坂田児童館建設購入予定地の用途は、地目課税評価額を伺いたい。数字的に答えられないなら、宅地課税か畑課税のどちらですか。

答 用途としては市街化調整区域に入っていて、地目は台帳地目は住宅地、現況はその他雑種地です。課税評価額は地方公務員法第三四条並びに地方税法第二二条に基づき守秘義務がなされ公表できません。毎年、国の地価公示によると坂田保育所周辺の一平米当り単価が六万八千七百四十円で坪単価二万七千三百円ということになっています。

問 この児童館は補助事業を導入しての建設計画はできないのですか。

答 少子化対策特別交付金の事業を児童館建設の費用に充てるものですが、一重の国庫支出の事業ということではできません。今回特別交付金の費用で事業を執行していくことになっております。

問 超勤(残業)手当で平成9~11年分合計1億8,429万6,000円

過去三年間の超勤手当と労組との協定書関係が結ばれていますか伺います。

過去三年間の超勤手当の総額について、平成九年度が六、一八万五千元、平成十年度が六、一四四万四千元、平成十一年度が六、一六六万七千円です。労組(職員)との話し合いは超勤問題についてが、特に超勤問題についての申し合わせ事項、いわゆる協定自体はまだ結んでおりません。

問 坂田児童館建設購入予定地の用途は、地目課税評価額を伺いたい。数字的に答えられないなら、宅地課税か畑課税のどちらですか。

答 用途としては市街化調整区域に入っていて、地目は台帳地目は住宅地、現況はその他雑種地です。課税評価額は地方公務員法第三四条並びに地方税法第二二条に基づき守秘義務がなされ公表できません。毎年、国の地価公示によると坂田保育所周辺の一平米当り単価が六万八千七百四十円で坪単価二万七千三百円ということになっています。

問 今年の九月に町長選挙がありますか、四年前に公共工事の発注があり、今年度の事業の工事計画の発注についてどの様にお考えですか。選挙後に再行されてから発注するの、任期期間だから九月においても随時工事を発注するのをお聞きします。

町長 当該年度で予算計上したのについてはできるだけ早い時期に着手して竣工すべきだということに考えておりました。原則継続して発注もすべきと考えています。ただ事によって仮にこれから入札を付す時間的な余裕があれば、選挙の結果を受けて都度判断したい、原則は継続するということに考えております。

問 こんな質問もしました。安全で住み良い生活環境の整備について

答 審議委員の質問について

問 選挙投票日の日曜設定について

答 介護保険の認定費消について

町役場職員の資質の向上について



小川 孝 議員

問 町に於ても既に地方分権による条例も制定され来たる九月には情報公開も予定される中で、職員の従来の考え方、町民のニーズに対応できるのか、また住民の奉仕者として職員自ら考え、創造し行動していかねばなりません。これまで職員の資質の向上にどのようなことがなされた今後どのような計画があるのか伺いたい。

総務課主幹 今後の町づくりに関しては職員の資質の問題が問われてくると思います。六月には係長以上の

皆さんに情報公開と個人情報保護条例について詳しい説明会を持っております。最も大事なのは直接職務に従事する職員の教育が大事であって、只今の答弁では抽象的な表現になっており、より具体的にお聞かせ願いたい。

総務課主幹 職員研修として、毎年やっております自治研修、あるいは市町村アカデミー等への研修所派遣をやっております。また町独自の職場研修としてパソコン研修もやっております。職員自身の自ら磨くという観点からしますと自己啓発による自己研修についてまだ十分に検討しておりません。

問 公務員の政策形成能力が言われる中で従来の終身雇用や年功序列を基本とした人事がなされて来たと思いませんか。係長あるいは課長等に登用する場合にどのような評価に基づいてそれがなされたのか伺いたい。

助役 係長や課長等への登用に当たっては年齢や経験年数等も非常に重要な判断材料であります。一概にそれだけで決められません。

問 町人材育成会から異字金の貸与を受けているのは大きな問題であり、今後の運営に支障を来たすおそれがある。これまで当会に投入された金額と滞納者数とその金額及び今後の改善策を伺いたい。

教育長 人材育成会に繰り入れられた総貸与額は九、九二万九、五〇〇円であり、償還済が一、七四〇万五、五〇〇円です。完納した方が一五名その金額は九、八九万五、〇〇〇円です。全額償還されていない人は三〇名その金額は一、三二七万九、〇〇〇円です。未納者については個別に自宅を訪問して徴収しております。未納者の多くが本土に転出しており、そこが一番大きな課題であります。

ん。管理職として望ましい資質が問われるわけであり、指導力、責任感、人間性あるいは倫理性等々、いうものを総合的に、総合的に判断して登用しております。

問 町人材育成会から異字金の貸与を受けているのは大きな問題であり、今後の運営に支障を来たすおそれがある。これまで当会に投入された金額と滞納者数とその金額及び今後の改善策を伺いたい。

教育長 人材育成会に繰り入れられた総貸与額は九、九二万九、五〇〇円であり、償還済が一、七四〇万五、五〇〇円です。完納した方が一五名その金額は九、八九万五、〇〇〇円です。全額償還されていない人は三〇名その金額は一、三二七万九、〇〇〇円です。未納者については個別に自宅を訪問して徴収しております。未納者の多くが本土に転出しており、そこが一番大きな課題であります。



仲宗根健仁 議員

図書館建設計画の進捗状況と文化ホールの必要性について

問 町有地管理処分検討委員会、用地取得計画検討委員会が予算化されているが、現在の設置状況、委員会は開かれているか。

町長 現在、町有地はかなりの地域に散在しておられ、一般住宅から雑種地であるが、この問題を解決するため、町有財産の有効活用と、他の公共用地の取得に充てる為の財産の確保と、両面から検討すべきとの考えから、各委員会の委員の報酬等を予算計上しておられ、現在委員の人選中で、固まり次第発足させたいと考えています。

問 図書館建設計画の進捗状況をお聞かせ願いたい。

町長 基本計画は既に策定済みで、生涯学習課の中に係長以下二名配置して、具体的に建設計画取り組みをさせている。今年度である程度の用地のメドがつけば、来年度は用地取得、あるいは建設計画設計、実地設計というふうに進め、平成十五年開館できるように、努力中です。

問 図書館建設計画の進捗状況をお聞かせ願いたい。

町長 基本計画は既に策定済みで、生涯学習課の中に係長以下二名配置して、具体的に建設計画取り組みをさせている。今年度である程度の用地のメドがつけば、来年度は用地取得、あるいは建設計画設計、実地設計というふうに進め、平成十五年開館できるように、努力中です。

問 町有地管理処分検討委員会、用地取得計画検討委員会が予算化されているが、現在の設置状況、委員会は開かれているか。

町長 現在、町有地はかなりの地域に散在しておられ、一般住宅から雑種地であるが、この問題を解決するため、町有財産の有効活用と、他の公共用地の取得に充てる為の財産の確保と、両面から検討すべきとの考えから、各委員会の委員の報酬等を予算計上しておられ、現在委員の人選中で、固まり次第発足させたいと考えています。

問 図書館建設計画の進捗状況をお聞かせ願いたい。

町長 基本計画は既に策定済みで、生涯学習課の中に係長以下二名配置して、具体的に建設計画取り組みをさせている。今年度である程度の用地のメドがつけば、来年度は用地取得、あるいは建設計画設計、実地設計というふうに進め、平成十五年開館できるように、努力中です。

問 各種審議会にもつと町民参画の枠を

答 各種審議会に、広く町民を参画させる意味で、議会からの委員を減らし、各種団体からの委員、一般公募の枠を広げ、より多くの町民に町政に参画させられるものか。

総務課主幹 法的規制を除き、可能な限り議員・職員は遠慮してもらって、公募なり、広く町民の意見を聞くかたちで取り組みたい。

問 一、この区画整理事業で、合意が得られない場所は何ヶ所か。現況はどうなっているか。

答 二、この事業区域内の歴史、児童、緑地公園等の現況はどうなっているか。

町長 区画整理課長、地権者の同意が得られていない場所は国道二九号線沿道で上原に三ヶ所、同意の得られていない現況ですが、一、二、四、五、七街区で中古車販売業、住宅です。工事で平成一三年度、精算金の徴収等は平成十六年度を目処にしているが、交渉で平行線の現況

問 公園は町内外からの入出で賑わっているが、違法駐車が増え交通混雑を起しているが、町は交通確保は図れないか。又安全確保の面から、公園の西側(琉大病院側)にある所有地を利用して駐車場の整備は図れないか伺いたい。

町長 駐車禁止の表示をし、いきなり警察取り締まりとなる、地域の皆さんも対象になりますので当面は指導が望ましいと考えています。町有地を利用して駐車場の確保を図る必要があるだろうと考えています。この事については自治会と、管理、使用方法等について十分詰めていきたいと考えています。

問 六月の県議選に於いて、基地容認の議員が過去最大過半数(四八のうち三〇)当選は、基地撤去、整理縮小運動にブレーキにならないか伺います。

町長 三〇対十八で県内移動を推進する皆さんが圧倒的だが、六月二日(日)の衆議院選の結果では、議員数は基地容認が多いが、票数から見ると、基地の整理縮小、しかも県外移設が多いので、県政も県民の意思を踏まえての行政執行になるだろうという、必ずしもストレートにその結果どおりにはならないと考えています。

上原棚原土地区画整理事業について



屋良朝英 議員

問 都市計画課長 終了した公園は高台公園、未整備は歴史、街区公園で五ヶ所、都市緑地で六ヶ所、一万五千二百平米、平成十四年度から手立っていききたいと考えています。

問 上原高台公園の安全管理及び駐車場整備について

答 公園は町内外からの入出で賑わっているが、違法駐車が増え交通混雑を起しているが、町は交通確保は図れないか。又安全確保の面から、公園の西側(琉大病院側)にある所有地を利用して駐車場の整備は図れないか伺いたい。

問 健康衛生課長 当初五月下旬を予定していましたが、サミット期間中は整備の関係でできなくなり、終了後に、町が測定し、その結果に基づいて道路公園には再度お願いする段取りになっています。

問 環境保全について

答 南伸自動車道沿いの騒音等環境測定調査はこれまで進んでいるか。

健康衛生課長 当初五月下旬を予定していましたが、サミット期間中は整備の関係でできなくなり、終了後に、町が測定し、その結果に基づいて道路公園には再度お願いする段取りになっています。

問 こんな質問もしました。

答 学校教育の充実を

議会研修 町村議会幹部 研修会開催される

- ◆「地方分権における自治体行政運営」
6月7日(水) 於：自治会館
講師：地方自治研究機構
理事長 石原信雄
- ◆「国内の政治情勢について」
7月3日(月) 於：沖縄県厚生年金休暇センター
講師：朝日新聞社
編集顧問 和田俊



採報 **青少年非行防止に関する決議**

青少年の犯罪が低年齢化・凶悪化し、今年に入り西鉄高速バス乗っ取り事件、豊川市の夫婦殺傷事件、名古屋市の五千万円恐喝事件など、青少年による凶悪犯罪が立て続けに起こり、全国的に大きな社会問題となっている。さらに、六月九日に那覇市で発生した青少年同士による殺害事件

は、町民・県民に大きな衝撃を与えた。このような事件が二度と発生しないよう、地域、学校、家庭及び行政が一体となり、社会全体で対応していく必要があるため、「青少年非行防止に関する決議」を行いました。

西原町青少年健全育成町民総決起大会開催される!

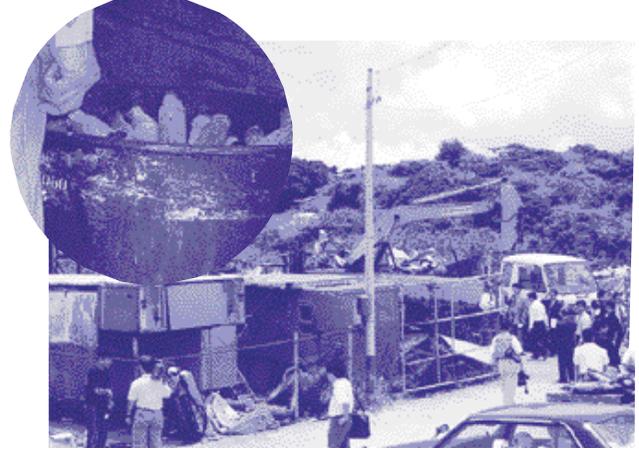
西原町青少年健全育成町民総決起大会
7/15(日) 開催される!

西原町青少年健全育成町民総決起大会
地域のボウラ
親子の対話を
シンポジウム

青少年非行防止に関する決議を報告する議会議長

劣化ウラン弾 薬きょう流出問題を追及

6月5日 臨時議会招集される!



採報 **劣化ウラン弾、薬きょう流出問題**

西原町議会は、米軍が使用したとみられる劣化ウラン弾の薬きょうが、西原町内の産業廃棄物処理業者から流出していた問題で、六月五日に緊急の臨時議会を開き、流出経路の事実確認や再発防止のための管理体制の強化、日米地位協定の改定などを求める抗議決議と意見書を全会一致で可決しました。

劣化ウラン弾の薬きょう流出問題に対する町民総決起大会

五月三十一日の、本町内に劣化ウラン弾の薬きょう四七三発が放置されているとの新聞報道は、町民に大きな不安と衝撃を与えている。

劣化ウラン弾は、強力な放射性を有することから、その使用は米国内土の特定地域内に限定され、わが国の米田施設・区域ではその使用が禁止されている。一九九〇年八月の湾岸戦争で、劣化ウラン弾を使用した米軍兵士らが体調を崩す湾岸戦争症候群が、米国内で問題になるなど、専門家によってその危険性が指摘されてきた。

今回流出した薬きょうは、六、七年前に牧港補給基地内の国防再利用売却事務所から民間業者に払い下げられ、二年ほど前に町内に持ち込まれたものといわれる。幸いにも、飛散汚染の可能性はないとの調査結果がでたが、このような放射性危険物が民間地域に流出することは、きわめて異常な事態と言わざるを得ない。

しかも、基地施設とは無縁の本町内での今回の事件は、あらためて沖縄米軍基地の存在そのものが問われている。数年前の久米島北方の鳥島射撃場での劣化ウラン弾射撃事件や嘉手納弾薬庫内の劣化ウラン砲弾の保管及び在沖縄米軍のPCB廃棄物貯蔵の問題など、米軍基地から飛散汚染の問題は、県民の生命と財産、環境を脅かすものとして憂慮に耐えない。

よって、本町議会は、町民及び県民の生命と財産、環境を守る立場から、今回の劣化ウラン弾薬きょうの民間地域への流出に対し厳重に抗議するとともに、下記の事項が速やかに措置されるよう強く要求する。

- 一、今回の劣化ウラン弾の薬きょうが、「いつ、どこで」使用され、どのような経路で「民間地域」に流出したのか、その事実関係を明らかにすること。
- 二、日米両国政府は、米軍基地内の有害物質や廃棄物の処理を、速やかに県民の前に明らかにし、再発防止のための管理体制の強化をはかること。
- 三、日米両国政府は、県民の米軍基地への不安を払拭すために、基地内調査権の確立や米軍の情報開示を拒む日米地位協定の改定に取り組むこと。

以上、決議する。

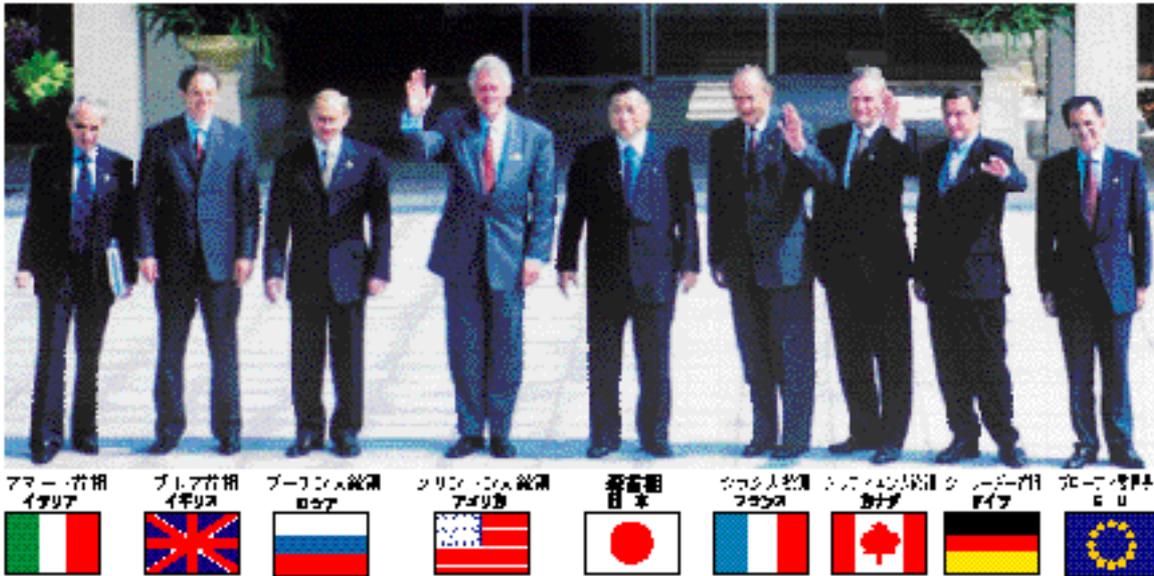
意見書採択

在沖米海兵隊員の住居侵入及び女子中学生に対する準強制わいせつ事件に関する意見書

- (提案理由)
- 沖縄市において、在沖米海兵隊員の上等兵が民家に侵入し、就寝中の女子中学生にわいせつな行為を行うという事件が発生した。たび重なる米軍人による犯罪に対し厳重に抗議するために本案を提出する。
- 一、米軍当局への厳重抗議、犯人の処罰、兵員に対する教育を徹底し、更に被害者及び家族への十分なる謝罪を行うこと。
 - 一、基地の整理・縮小の早期実現と米軍に対し、尚一層の綱紀粛正を厳しく求めること。

義務教育諸学校の学校事務職員および栄養職員に対する義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書

- (提案理由)
- 政府においては義務教育諸学校の事務職員及び栄養職員の給与費に対する国庫負担金の削除を検討しているとのことであり、そうなる自治体の財政負担が増大することは必至であります。
- よって国庫負担を廃止しないよう求めるため本案を提出する。



7月25日~26日
**県民の協力により
 九州・沖縄サミット
 成功裡に終わる**

サミット共同宣言の骨子

- 一、グローバル化の進む世界で発展途上国、市民社会との新たなパートナーシップが重要。安全保障理事会を含む国連改革が不可欠
- 一、適切なマクロ経済政策に裏打ちされた構造改革が必要
- 一、情報技術(ET)の提供する機会を万人に開くよう強調
- 一、感染症対策で各国、国際機関、産業界、市民社会の連携を強化
- 一、世界貿易機関(WTO)の次期多角的貿易交渉(新ラウンド)の年内立ち上げ
- 一、協力に協力
- 一、遺伝子組み換え食品の安全性は、国際的な協議の場設立の提案に留意し、関心を有する団体と合意形成の方法を探索。ヒトゲノムは特許の調和達成へ努力
- 一、紛争の資金源であるダイヤモンド不正取引を断つ国際会議を提案
- 一、米口の核軍縮進展を期待。ミサイル拡散抑制でさらなる措置を検討
- 一、次回は来年、イタリアのジェノバで開催

**劣化ウラン廃棄物輸出
 問題で町職員が抗議!!**



6月5日、那覇防衛施設局長に抗議文を渡す議会議長。
 沖縄米国防総領事、外務省沖縄事務所にも抗議文。

議事録
 今回の「議会だより」は第四回臨時会と第五回定例会の審議事項がその内容となっています。これまでは、前里光信(委員長)、仲宗根健仁(副委員長)、仲松勤、伊川幸子、小川孝、長



8月16・18日
議会全員協議会を開催!!

9月1日の情報公開に向けて施行規則・規定等について協議が行われた。議会は全資料・全委員会も基本的に公開であり、国民の条例活用が望まれる。

浜ひろみの六名が編集にあたりてきました。ご愛読大変ありがとうございました。次回からは委員が変わります。今後ともよろしくお願ひします。
 (文責 前里)

表紙の絵.. 沖縄県広告美術協同組合東部支部部長 伊良皆弘さん
 表紙題字.. 宮本峰堂さん